



流山市議会議員

もりた 洋一

議会レポート No.12

会期：平成 22 年 2 月 18 日～3 月 23 日

E-mail: moritayoichi2007@yahoo.co.jp



YOICHI MORITA

発行

森田事務所

TEL 04-7189-8277

FAX 04-7189-8278

私の 3 大スローガン

①「私は貰っていません」

- (1) 議員報酬の 20% を、将来発展途上国支援など国際貢献に搬出するため、別口座にプールしています。
- (2) 個人に支給される政務調査費は一切受け取らず、議員活動の費用は全て自己負担で行っています。

②「もっと改革を」

③「クリーンで元気な流山の創造」

平成 22 年度予算が審議された。流山市総合計画後期基本計画（今後 10 年）の最初の年度であり、重要な審議であった。

◆平成 22 年度・予算の規模は、以下の通りである◆

【一般会計：401 億円】

歳入	歳出
市税 223 億円	総務費 37 億円
県支出金 22 億円	民生費 144 億円
国庫支出金 55 億円	衛生費 37 億円
地方交付税 9 億円	商工費 3 億円
地方消費税 11 億円	土木費 58 億円
地方譲与税 4 億円	消防費 19 億円
地方特例交付金 4 億円	教育費 58 億円
諸収入 5 億円	公債費 38 億円
繰越金 6 億円	その他 7 億円
繰入金 15 億円	
市債 31 億円	
その他 16 億円	



【特別会計：289 億円】

介護保険 70 億円	公共下水道 49 億円
国民健康保険 139 億円	後期高齢者医療 14 億円
	西平井・鱒ヶ崎区画整理 15 億円

【水道事業：57 億円】

【合計：747 億円】

平成 22 年度予算のポイント

- ① 景気低迷の影響で、市税が前年度比 1.5% 減少、市債の発行（一般会計）9.4% 増。財政調整積立基金からの繰入れが 9 億円見込みで、厳しい予算編成である。
- ② 一般会計については、市債発行額が 31 億円で償還元金以内の借り入れである。一般会計と特別会計・水道事業の市債発行限度額合計は、50 億円であり公債費の 38 億円を上回っている。
- ③ 子ども手当として、月額 13000 円（中学 3 年までの児童対象・所得制限なし）が予定され、事業費 26 億円のほとんどが国の負担である。
- ④ ごはんのまちプロジェクトとして、米飯給食における地産地消・米作農家の支援・子どもの米作り体験事業が予定されている。
- ⑤ CO2 吸収倍増計画として、公園や街路樹の整備が重要視される。
- ⑥ 環境に配慮した事業として、生物多様性地域戦略推進・太陽光発電設備設置・電気自動車借上げなど生涯学習事業として、文化会館の耐震化・東部地域図書館建設・スポーツフィールド整備などが予定されている。
- ⑦ 子育て関連では、子ども医療費助成（平成 22 年 8 月より通院費助成を小学 3 年まで・所得制限あり）、私立保育所整備補助、学童クラブ整備（流山北小）などが予定されている。
- ⑧ ぐりんバスは野々下方面と向小金・前ヶ崎方面を導入、観光事業では、レンタサイクルや歴史的建造物利用が計画されている。

その他審議されたこと

流山市路上喫煙及びポイ捨て防止条例に、犬の排尿及びその他の動物（猫など）のふん尿についても必要な措置を講ずることを飼い主の責務として明確に位置づけられました。勧告に従わないと過料となります。（平成 22 年 7 月 1 日より）